

# 片岡総社市政 スタート

— 当選にあたっての決意は  
6万8000総社市民のため  
に、「よっし、やるぞ！」と決意  
しました。

まず、総社市政に対する市民の  
皆さんの信頼回復に努めます。そ  
して私自身が初心を忘れることな  
く、透明性・公平性・平等性をモ  
ットーに市政推進にあたります。

して、市民に喜ばれる政策を、一  
つずつ実行していきます。

— 「わたしたちが考え わたし  
たちが実行するまち」とは

職員一人ひとりが、市民のため  
に新しいアイデアや発想をもつ  
て、果敢にトライして実行してい  
くことが、総社市を変えていくこ  
だと考えます。そのうねりが市民  
に波及し、市民自らが考え実行す  
る、そういう情熱あふれるまちに  
変わるとき、総社市は飛躍的に  
発展します。それが「自立できる  
総社市」の実現だと信じています。

— 医療体制の整備は

最も重要で、早い取り組みが求  
められている課題の一つです。吉  
備医師会とのギクシャクした関係



初の議会となった10月臨時市議会であいさつをする片岡市長

## わたしたちが実行するまち

10月14日に行われた総社市長選挙。  
開票の結果、片岡聡一総社市長が誕生しました。  
これからの市政のかじ取りについてインタビューしました。

— まず何を手掛けるか  
12月定例会議会で政治腐敗を防  
ぐための条例を提案します。県下  
の15市のなかでは、初めての条例  
制定になります。新しいルール作  
りは、私自身が厳しい覚悟をもつ  
てやっています。

人生をかけて働くんだという意識  
をもって仕事をしてもらいます。  
そして、過去の古い体質やしが  
らみから脱却し、「わたしたちが  
考えわたしたちが実行するまち」  
をモットーに、自立できる総社市  
をつくらせていきます。具体的には、  
大型プロジェクトの見直し、救急  
医療、市長交際費の公開、地域の  
課題など、透明感をもった議論を

お電話ありがとうございます  
こちら  
総社市役所 片岡です



## キャッチフレーズは、 わたしたちが考え わたし

# 自立できる総社市

— 財政については  
平成24年ごろまでは、  
まさに冬の時代です。  
この時期は、ハード事  
業に頼る行政ではなく、  
新しい発想とアイデア  
で、総社市にふさわし  
い心豊かな行政サービ  
スを作り上げていくべ  
きときです。財政が厳  
しい時期こそ、市民の

— 議会に対しては  
よく相談し、お支えをいただき  
ながら、意思の疎通が十分にでき  
た体制で、市民のための活発な議  
論を進めていきたいです。

## 透明性・公平性・平等性に努める

— 市民の皆さんの期待には  
現状を打破してほしいという、  
市民の大きなエネルギーを感じて  
います。失敗を恐れず、市役所が  
一丸となり、新しいものをどどん  
と取り入れていく闘志ある集団と  
なって、「変わったな」「総社もす  
ごいぞ」といわれる総社市を作っ  
ていきます。

— 議会に対しては  
よく相談し、お支えをいただき  
ながら、意思の疎通が十分にでき  
た体制で、市民のための活発な議  
論を進めていきたいです。



初登庁の10月15日、出迎えた人々にこたえる片岡市長